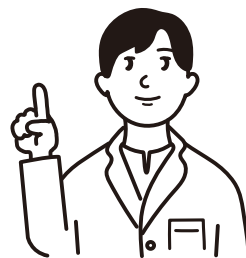


新潟を、もっと幸せな県にする、
健康づくり県民運動。

健康立県にいがた

新潟県は、すべての世代が生き生きと暮せるよう、
県民一人一人が自らの健康に関心を持ち行動できる、
健康づくりに取り組みやすい環境づくりを推進し、
健康寿命の延伸をめざしています。



「健康立県にいがた」のスローガン & ロゴマーク

令和元年度に県民投票を実施し、最も多くの票を集めた下記スローガン及びロゴマークに決定しました。

スローガン

コンセプトでもある「けんこうtime」を誰でも始められる一歩として表現

はじめよう、
けんこう
time

ロゴマーク

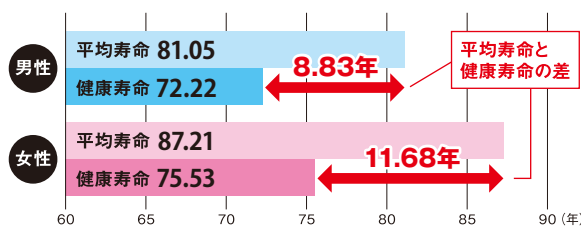
新潟県のカタチをモチーフに笑顔が県民に広がることを表現



平均寿命と健康寿命の差

日常生活を制限なく行える「健康寿命」をみると、平均寿命より、男性で約9年、女性では約12年も短いことがわかります。健康で生き生きとした人生を送るには、この差を縮めていくことが重要です。

新潟県の健康寿命と平均寿命の現状 (R4)



【出典】平均寿命/新潟県簡易生命表 健康寿命/厚生労働省「第4回健康日本21(第三次)推進専門委員会」資料

「生きがい・幸福度」を軸として、5つのテーマ別に健康づくりを展開



「自分のための健康時間を持つこと」の大切さを、県民のみなさん一人一人に認識してもらい、
取り組んでいただけるよう、健康課題を5つのテーマに分け提案しています。
これらを通じて「生きがい」を感じ「幸福度」を高めていく、「健康立県」の実現に向けた取組を展開しています。

〈各テーマには、キャッチフレーズがあります。裏面をご覧ください。〉